

CRM-02：65歳以上の患者の入院早期の栄養アセスメント実施割合

1. 計測の意義

早期に低栄養リスクを評価し適切な介入をすることで、在院日数の短縮、予後改善につながります。

2. 計測対象期間

計測対象期間	提出期限(予定)
24年10月1日～12月31日 (3か月分)	7月31日(木)*
25年1月1日～3月31日 (3か月分)	
25年4月1日～5月31日 (2か月分)	26年1月16日(金)
25年6月1日～9月30日 (4か月分)	

*7月31日までにご提出が難しい場合は、26年1月16日までにまとめてご提出ください。

CRM-02：65歳以上の患者の入院早期の栄養アセスメント実施割合

3. 指標定義・使用データ (DPC様式1)

<定義・計算式>

$$\text{計測値(\%)} = \frac{\text{分母のうち、入院後48時間以内に栄養アセスメントが実施された患者数}}{\text{65歳以上の退院患者数}} \times 100$$

<使用するデータ>

DPC様式1	DPC様式3	入院EF統合 ファイル	外来EF統合 ファイル	サーベイランス	その他
○					



令和6年度診療報酬改定に準拠した運用により、分子の定義を変更しています。

現在の分子定義：

分母のうち、入院後48時間以内に栄養アセスメントが実施された患者数

(変更前：分母のうち、入院3日目までに栄養ケアアセスメントが行われたことがカルテに記載された患者数)

CRM-02 : 65歳以上の患者の入院早期の栄養アセスメント実施割合

4. 計測手順 (DPC様式1)

1) 分母

手順	使用データ	参照する変数	作業
1	様式1	A000030-1 退院年月日	計測対象期間に退院した患者を抽出する。
2	様式1	<ul style="list-style-type: none"> A000020-1 入院年月日 A000010-1 生年月日 	<p>1のうち、入院時年齢※が65歳以上の患者を抽出する。 ※入院時年齢=入院年月日-生年月日</p> <p>なお、入院時年齢は親様式1の「様式1開始日」を用いて算出してもよい。</p>
3			2により絞り込まれた患者を分母とする。

2) 分子

手順	使用データ	参照する変数	作業
1	様式1	A004030-9 入院後48時間以内の栄養アセスメントの実施	分母のうち、入院後48時間以内の栄養アセスメントの実施が「1」の患者を分子とする。

CRM-02：65歳以上の患者の入院早期の栄養アセスメント実施割合

6. 参照値 (24年度可視化プロジェクト計測結果：24年6-9月・様式1)

	全施設	200床未満	200床～399床	400床～599床	600床以上
施設数	240	66	73	64	37
平均値	76.16	79.43	74.61	75.33	74.84
最大値	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
75 th -センチル	96.36	99.11	92.88	95.25	96.49
中央値	84.91	89.18	82.87	81.10	87.08
25 th -センチル	68.08	71.83	64.66	68.00	71.47
最小値	0.00	1.05	1.57	7.80	0.00

CRM-02：65歳以上の患者の入院早期の栄養アセスメント実施割合

7. 参考資料

2025年度DPCの評価・検証等に係る調査（退院患者調査）実施説明資料
https://www01.prrism.com/dpc/2025/file/setumei_20250401.pdf#page=66